

大規模な災害時の応援に関する協定調印式

10月3日、役場応接室で大規模な災害が発生または発生するおそれがある場合の応援に関する協定調印式が行われました。

この協定書は、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、津波、噴火など社会的に影響のある自然災害が発生、または発生する恐れがある場合の応援に関する内容などを定め、被害の拡大と二次災害を防止することを目的としています。

この日は、国土交通省九州地方整備局鹿児島国道事務所の淡中泰雄所長が来庁し、支援の趣旨、災害時などにおける支援の方法、役割分担などについて説明がありました。この協定書を交わすことで、平常時から市町村と九州地方整備局の双方が共通認識を持ち、いざという時にお互いの連携、支援がより円滑に進むことになります。



↑調印式終了後、握手を交わす川添健長島町長（右）と淡中泰雄鹿児島国道事務所長（左）

↓きれいに飾られたフラワーアレンジメント



beautiful island and a wonderful island. * *

* 本町の、花のまちづくり事業の一環で花を使った作品作りの研修を紹介します。研修を受けているのは、花の苗作りから花壇の管理をお願いしているNPO法人「ながしま元気かい」の4人です。そこで今回専門の講師を迎え、同法人が育てた切花から様々なニーズに対応できるよう研修し、今後はこの4人が講師となり、町民の皆さんに花を使った作品指導をしていくこととなります。

花を育て、花の作品作りに挑戦中

わがまちの
景観づくり

* * *



↑額縁に入れられた押し花の作品

○フラワーアレンジメント
生花を使い、フォーム（オアシス）に挿して作品を作ります。花を飾る場所や器の大きさによって作り方が変わります。同じ花材を使っても個々の感性で違った作品になります。

○押し花
花を押しして乾燥させて、そのままの色を出来るだけ残せるよう保存します。野に咲く花も葉も素敵な素材となり、作品作りが楽しくなります。これまで、うちわやはがきなど製作しました。

創

氏名
年齢
表主
住所

おくやみ

出生児
性別
保護者
住所

うぶ声

DATA

平成23年10月31日現在
() 内は前月比

人口	11,534 (-14)
男性	5,562 (-5)
女性	5,972 (-9)
世帯	4,412 (+1)